

令和５年度第３回筑紫野市地域公共交通会議 会議録（要点記録）

期 日 令和６年１月１０日（水）

時 間 １３：３０～１４：００

場 所 筑紫野市役所 第４０３会議室

出席委員

平嶋義伸委員、中島将吉委員、今雪寛治委員、森岡壯一委員（代理）、山元光長委員（代理）、島村紀生委員、溝田喜彦委員、尋木陽子委員（代理）、菊武秀明委員、前島雅一委員、辻美貴善委員、大枝良直委員、田辺好徳委員（代理）、嘉村千穂委員、野田一洋委員（名簿掲載順）以上１５人

欠席委員

鳥谷昇司委員、高瀬徹二委員、木場和俊委員、井料達己委員（名簿掲載順）以上４人

事務局

企画政策部 宗貞企画政策部長

企画政策課 中尾企画政策課長、齊田企画政策担当係長、村上企画政策担当主任

復建調査設計株式会社 金沢上席主任エンジニア、天野総合計画課長、土佐技師 以上７人

傍聴人 ２人

【会議概要】

会 長

１．開会

事務局の司会により開会

２．会長あいさつ

皆さん、こんにちは。会長を務めます、筑紫野市副市長の平嶋義伸でございます。委員の皆様方にはご多用中にも関わらずご出席いただき、誠にありがとうございます。まず、元日に発生しました石川県能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、本日の会議では、主に地域公共交通計画素案について協議していただくこととしております。

前回も申し上げましたとおり、公共交通の利用者の減少や運転手不足の問題は、公共交通の維持・存続を脅かす大きな課題となっております。

そこで、本市における地域公共交通を安全安心で持続可能なものとするために、取り

組むべき施策について、のち程、事務局から説明がありますので、委員の皆様におかれましては、地域公共交通計画をよりよいものとするため、活発な議論をどうぞよろしくお願いいたします。

3. 議事

議案第1号 地域公共交通計画素案について（協議）

事務局から内容説明

会 長

事務局からの説明に対し、意見や質問はあるか。

委 員

22 ページの JR の乗車人員について訂正をお願いしたい。現在、令和 4 年度の数値が公表されており、二日市は 6,629 人、原田駅 3,431 人、筑前山家駅は引き続き非公表で、天拝山駅は 639 人となっている。

事務局

修正を行う。

委 員

70 ページの免許返納者に対する移動支援について、「免許返納を促進するため」との記載があるが、自主返納制度は、自ら返納したい人のための制度であって、免許返納を積極的に勧めるものではない。したがって、「免許返納を促進するため」との表現から「制度を周知するため」というような内容に修正していただきたい。

同様に、60 ページにて、免許返納者数を数値指標として掲げているが、可能であれば、指標としての設定は避けてほしい。

事務局

70 ページの移動支援については、ご指摘を踏まえて、表現を修正する。数値指標については、国土交通省が作成している計画策定の手引き等の内容を踏まえて、検討したい。

会 長

表現については、修正をお願いする。

委 員

60 ページの数値指標について、現況値に年度記載があるものとないものがあるが、意図は何か。また、数値指標 9 「コミュニティバス等に対する利用者一人当たりの市財政負担額」について、目標値の設定方法を教えてほしい。

事務局

年度の記載について、分かりやすい表現に修正する。また、「コミュニティバス等に対する利用者一人当たりの市財政負担額」の目標値については、「コミュニティバス等の利用者数」の目標値を踏まえて、設定している。

委 員

71 ページのエコ通勤に関する取組の根拠として、環境基本計画に触れているが、3～5 ページに掲げる関連計画に当該計画の記載がないので、追加した上で整理した方がよい。

事務局

修正を行う。

委 員	65 ページに待合環境の整備についての記載があるが、国土交通省の補助制度もあるので活用を検討してほしい。 また、69 ページに公共交通マップの作成についての記載があるが、実際に作成する際は、タクシー事業者などの連絡先を入れると活用しやすいものになると思う。
委 員	76 ページの人材確保・育成のための支援について、「路線バスおよびタクシー事業を維持するため」との記載があるが、現状として、御笠自治会バスやコミュニティバスなどにおいて、運転者の人材不足はあるのか。
事務局	運転者について、御笠自治会バスは確保ができている状況である。しかし、コミュニティバスについては、路線バス等と同様に、運転者が不足しているとの話を聞いており、人材確保のための支援が必要と考える。
委 員	69 ページの公共交通マップなどに、太宰府市で運行している「まほろば号」に関する情報を載せてはどうか。「まほろば号」は運行本数も多く、観光などにも大いに活用できるため、連携などもあるといいと思う。
事務局	市域を跨ぐコミバスの相互乗り入れは、今後、可能な範囲で検討したいと考えるが、ハードルが非常に高いということのご理解をいただきたい。
会 長	いくつか意見はあったが、議案のとおりとしてよいか。
委員一同	特になし。
会 長	異議がないようなので、議案第 1 号について、承認とする。 議案第 2 号 令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について（協議） 事務局から内容説明
会 長	事務局からの説明に対し、意見や質問はあるか。
委員一同	特になし。
会 長	異議がないようなので、議案第 2 号について、承認とする。 5. 閉会 14 時 00 分閉会

以 上